



2024年度骨太の方針

## 介護保険制度改革

2027

政府は2024年度の骨太の方針を閣議決定しました。各分野の中長期の基本政策の方向性が示されました。先延ばししていた2割負担者の範囲拡大、ケアプランの自己負担有料化、要介護1・2の高齢者への訪問介護・通所介護の市町村の総合事業移行など、ホームヘルパーの生活援助縮小を含め痛みをともなう改革を、次回の2027年度改定前までに結論と明記され、今後の審議会における活発となる議論が注目されます。

### 骨太の方針2024 医療・介護保険等の改革 概要要約

#### 医療保険制度改革 検討内容

- 給付と負担のバランスと現役世代負担抑制を図る総合的改革
  - ・ 審査支払機関による医療費適正化の取り組み強化
  - ・ 多剤重複投薬や重複検査の適正化
  - ・ 国民健康保険制度の都道府県内の保険料水準を統一
  - ・ 調整交付金、保険者努力支援制度その他財政支援
  - ・ 国際比較可能な保健医療支出統計を整備

COST



#### 介護保険制度改革 検討内容

- 2027年度改定までに結論と明記
  - ・ 利用者負担が2割となる「一定以上所得」の判断基準の見直し ……2割負担範囲拡大
  - ・ ケアマネジメントに関する給付のありかた ……ケアプランの自己負担
  - ・ 軽度者への生活援助サービス等給付のありかた ……総合事業へ移行
- 報酬体系の見直し、規制強化、対策実施
  - ・ サ高住入居者に対する過剰な訪問介護サービス提供(囲い込み)
  - ・ 就職・離職を繰り返す等不適切な人材紹介手数料
  - ・ 公的職業紹介の機能の強化
  - ・ ビジネスケアラー対応の環境整備



- 骨太の方針とは  
政府が毎年策定する「経済財政運営と改革の基本方針」の通称。国の政策方針の大枠として重点課題や優先順位を示します。この方針では社会保障制度の持続可能性を高めることが重点課題としています。



■ 内閣府「経済財政運営と改革の基本方針2024」医療・介護介護保険等の改革(42ページ)  
<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/honebuto/2024/decision0621.html>



健康長寿  
逆流性食道炎のケア



ケア・ライフ・デザイン  
きらみさお  
代表 吉良 操

逆流性食道炎とは胃酸が食道に逆流することにより食道に炎症を起こす症状でとくに高齢者に多くみられます。食道と胃のつなぎ目の下部食道括約筋がゆるむことで胃から食道への逆流が起こります。胸が焼けるような酸っぱいものが上がり胸やみぞおちのあたりが痛くなります。

早めの医療機関受診が効果的で食事療法、理学療法、薬物療法の治療があり、食事と生活習慣の見直しで症状はかなり改善します。



食べすぎ早食いをさける。  
短くとも30分、一口30回かむ  
腹八分目(もう少し食べたいという程度に)  
胃の中で1.5ℓを超えなければ  
逆流は起きない。



夜間に逆流症状が出る人は  
頭を高くして寝る。



高脂肪食、アルコール、炭酸飲料  
喫煙を控える。



肥満ぎみの人は体重を減らす。



逆流症状が出た食物は控える。  
辛い、酸っぱい、しょっぱいもの  
タンパク質、脂肪分とり過ぎない。



お腹をベルトや服などで  
締めつけすぎない。



食後2~3時間は横にならない  
寝る直前に食事しない。  
規則正しい時間に食事をする  
食後すぐに入浴しない。



長時間の前かがみの姿勢は  
避ける。



■ 国立長寿医療研究センター「流動性食道炎ってどんな病気」  
<https://www.ncgg.go.jp/hospital/navi/06.html>

介護報酬改定から見る

介護事業

一步先の運営



2024年7月19日(金)

15:00~16:30

無料 GREENCARE FORUM Online



株式会社 きぬせん福祉用具研究会

千葉県船橋市海神四丁目9-18

連絡先: 047-433-1012 FAX: 047-433-1034

mail: info@kinusen.net URL: https://kinusen.net

